

職員紹介

さわおとの森は設立当初7名の職員から始まりましたが、お蔭さまで4年目を迎え以下の通り大所帯となりましたので、ここで改めて紹介させていただきます。



【理事長 榎木 正俊】



【さわおと園長 高橋 繁夫】



【ひまわり園長 板橋 敏子】



【事務員 川崎 由里】

多機能サポートランド さわおとの森



【主任代行 菅野 桂子】
未就学と学童担当



【保育士 芳賀 真澄】



【保育士 佐野ひろ子】



【保育士 櫻井 美紀】



【指導員 日下 英莉】



【介護士 阿部 吉朗】



【介護士 佐藤信太郎】



【介護士 鈴木とみ子】



【指導員 村上 栄一】



【介護士 二科 壮太】



【保育士 庄司 美也】

主に学童と当直担当



【看護師 佐々木ゆかり】



【介護士 佐々木あつ子】



【介護士 小野寺 智】



【業務員 佐藤 剛】

主に清掃業務

【調理員 小川 和子】

毎日の朝食と夕食作り担当

【介護士 蜂谷由美子】

週2回学童とヘルパー

【介護士 高坂 康子】

週2~3回学童と行動援護

【介護士 石川佳代子】

週1回程度学童

【高木 幸春】 【森谷 真】 【行本 美佳】 【佐々木太一】

当直補助（学生）

【主任 斉藤 純子】

心理資格取得のため休職

【言語聴覚士 鈴木 和子】

未就学の相談月2回
利府町委託相談月1回

【作業療法士 工藤 理恵】

未就学の相談月2回

【心理 岡 里美・富永 恵子】

利府町委託相談月1回づつ

塩竈市 ひまわり園



【保育士 佐々木正美】



【保育士 川口真奈美】



【介護士 本田 悠樹】



保育士 山田 裕子】
学童担当

【主任 斉藤 純子】

塩竈市ひまわり相談月1回

【言語聴覚士 伊藤 洋子】

未就学の相談月1回

【作業療法士 工藤 理恵】

未就学の相談月1回・塩竈市ひまわり相談月1回

広報

さわおとのもり

平成21年6月 第5号
発行：特定非営利活動法人さわおとの森
発行責任者：理事長 榎木 正俊
〒981-0123 宮城郡利府町沢乙字欠下東 18 番 2
Tel : 022 (767) 4338 Fax : 022 (767) 4347

障害児・者の地域生活とショートステイ

多機能サポートランドさわおとの森 園長 高橋 繁夫

初夏の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、現在の障害児・者の福祉施策は、遠く離れた場所にある入所施設（一種の隔離）での支援から、生まれ育った地域での在宅・地域サービス（児童デイサービスや通所系サービスなどの日中通いサービス、グループホームやケアホームなどの居住系サービス、ヘルパー支援などの訪問系サービスなど）が中心となりつつあります。実際に浅野史郎前宮城県知事が平成14年に入所施設解体宣言を行っての船形コロニーの縮小や全国のコロニー（大規模入所施設）の縮小、また国の施策でも新たな入所施設は作らない方向になっており、代わりに通所系サービスやグループホーム・ケアホームが毎年どんどん増えております。

但し、居住系サービスとしてのグループホームやケアホームが増えてきているといっても全ての方がそこで生活できるわけではなく大半の方は自宅での生活を送りながら通所系サービスに通っています。なおさら障害児は居住系サービスが利用できないため自宅生活であり、様々な理由で自宅生活が出来なくなると入所施設への入所となります。そこで大切なサービスがショートステイ（短期入所）です。ショートステイは家族の用事等にて家で見られない場合に施設等で宿泊での一時預かり（夜間支援を含む）を行うサービスであり、障害児・者およびそのご家族が安心して地域（自宅）で生活するために非常に重要なサービスであると思います。いざというときに預けられないのでは安心して地域生活を送ることは出来ず、家族の心労や負担は大きいと思われれます。

さわおとの森は、この地域でショートステイの受け入れ先が非常に少なかったために設立当初より単独型ショートステイ事業所（入所施設以外で実施する事業所）としてたくさんの方（主に学童障害児）を受け入れてきました。ただ、当園のように入所施設でない事業所でショートステイを行うためにはいつ利用者の申し入れがあるのかわからない中で夜間の職員体制を確保するのがとても難しく、なおかつ国基準の職員配置（利用者6人に対して職員1人）では障害児の主体的な支援が難しい状況ではありますが、さわおとの森では入所施設経験職員等を手厚く配置し、尚且つ利用者に計画的な利用をお願いして自立訓練的な取り組みを行って対処してきました。ところが、平成21年4月より国では学校等に通学させながら受け入れるショートステイの報酬が大幅に減額されたことにより、経営的に大きな支障が生じました。今後、他の法人等でもショートステイ事業の立ち上げに歯止めがかかるのではないかと懸念が出てきました。



ショートステイは、前述のとおり在宅障害児・者及びその家族にとって必要不可欠であり非常に大切なサービスであるにもかかわらず、国では入所施設または通所系サービスに付随した補助的なサービスとして位置づけているようで、事業に見合った報酬に反映していないと感じます。障害児・者の地域生活を送りやすくするためにも、単独でのショートステイ事業所として経営できるような報酬の改善を今後期待しているところであります。

ひまわり園活動

昨年10月から、塩竈市ひまわり園が指定管理者制度により、さわおとの森が委託を受け、運営管理を行ってまいりました。塩竈市藤倉保育所や子育て支援センターと同じ建物に併設し、健常児（パンダ組）との交流保育や年間を通して様々な行事に参加させていただきながら、日々楽しく過ごしています。

※宮城県社会福祉協議会発行の「福祉みやぎ」6・7月号にひまわり園の紹介記事が掲載されましたので、詳しくはそちらをご覧ください。

<未就学児>



1日の一定時間に個別指導を含む集団指導を実施しています。また、併設の藤倉保育所の協力で健常児との交流保育も積極的に行っています。



～交流保育の様子～（シャボン玉遊び）

<学童児>



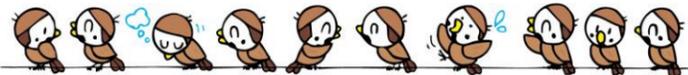
社会的自立に向けて、金銭の利用・公共場所の利用等を行うほか、利用者の状況に応じて体力の向上を図るため公園やアスレチック利用等を積極的に行っています。



～室内活動の様子（お絵かき）～

～冒険広場での遊びの風景～（学童）

さわおとの森 学童デイ活動



～手作りの鬼の帽子で豆まき～

バレンタインの時にはチョコ作り、ひな祭りの時はおひな様やおだいり様を作ったりと、季節に合わせていろんな活動をしています。
また、公園や科学館のような施設に出掛け、社会体験・学習をしています。



～きれいなお花を植えて、園が華やかに～



～お茶を点ていただきました～



賛助会費・寄付者名 (H20.9.1~H21.5.31) 順不同

名称	地域	名称	地域	名称	地域
浅野 正二 様	松島町	原田 雅彦 様	塩釜市	斉藤 幸子 様	北海道
一條 明美 様	利府町	藤川 潤 様	多賀城市	養松院住職 榎木正俊 様	七ヶ浜町
及川 貞子 様	仙台市	榊 恭平 様	多賀城市	榎木正俊 様 (個人)	七ヶ浜町
袴田 洋子 様	仙台市	熊谷 咲 様	七ヶ浜町	東雲院住職 堀越正道 様	利府町
菊地喜久男 様	利府町	桜井 博 様	七ヶ浜町	鳳寿寺住職 鈴木義博 様	七ヶ浜町
菊地 幸恵 様	利府町	鈴木 七雄 様	七ヶ浜町	(株)小野屋 小野屋ホテル	多賀城市
金野 俊治 様	利府町	鈴木 ふよ 様	七ヶ浜町	代表取締役 小野幸次郎 様	
齋藤 純子 様	利府町	千葉 もよ 様	多賀城市	キッチンハウスうとう	七ヶ浜町
斉藤 幸子 様	仙台市	増澤 輝明 様	利府町	小野寺正子 様	
佐藤 友章 様	利府町	水野 高志 様	利府町		
高橋 文博 様	塩釜市	好井 りな 様	利府町		
沼田 幸峰 様	富谷町	渡辺 洋輔 様	利府町		

ご支援・ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

さわおとの森 未就学デイ活動 (どんぐりクラブ)



～室内活動 粉遊び～



～公園におでかけ～

どんぐりクラブでは、未就学のお子さんたちがお母さんと一緒に通い、様々な活動をしています。またお父さん参観や運動会、遠足などの行事で普段とは違うことにもお友達と一緒に挑戦しています。
4月から新しいお友達も迎えて、みんな元気に過ごしています。



～お別れ遠足 松島水族館～

幸せの黄色いレシートキャンペーンの御礼

ジャスコ利府店の「幸せの黄色いレシートキャンペーン」にさわおとの森の投函ボックスが設置されています。その黄色いレシートで「テント」「パーベキューセット」「ウォータージャグ」を寄贈していただきました。寄贈ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



ジャスコ利府店でイオン・デーにお買い物なさった際には、ぜひご協力をお願いいたします。

編集後記

平成21年度最初の広報「さわおとのもり」はいかがだったでしょうか。
職員紹介のページでも掲載しましたが、今年は職員を増強し、ますます皆様に満足していただけるような「NPO法人さわおとの森」をつかっていきたいと思っています。
これからも皆様に慕われるような施設を目指していきますので、よろしくお願いいたします。